

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2011年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 109番)

神を愛する人びと、すなわち、神のご計画に従って召された人びとのためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。 ローマ人への手紙 8章28節(口語訳)

2011年度は11月26日の土曜日に収穫感謝の昼食会を行いました。茅ヶ崎同盟教会は創立記念礼拝がCS収穫感謝礼拝と重なるため、毎年行っている朝食会の準備と午後の愛餐会の準備やらで、大変多忙となっていました。今年も思い切って前日のランチ会とし、絵本大好き!!の会と、わいわいキッズとの合同で開催しました。アメリカ合衆国で行われている11月第4木曜日のサンクスギビング・デイに即して、グレーピーソ - スたっぷりの七面鳥とパンプキンパイとまではいきませんが、特製のシチューと自分たちで作るおにぎりとフルーツポンチで、楽しい昼食会となりました。小学科担当の安田雄子姉がレポートします。



2011年収穫感謝の昼食会レポート



2011年11月26日(土曜日)。朝から晴れて暖かい1日でした。朝10時から、子ども、赤ちゃん、お母さん、お父さんが受付に集まりました。それぞれ手に果物をもって、カゴいっぱいになりました。

10時30分、落合兄の司会で、C&Sライブラリー30番を讃美し、聖書から2箇所読まれました。そして川島姉から収穫感謝の始まりについて、お話をいただきました。最後に、私たちは毎日神さまから沢山豊かな恵みをいただいています感謝です





が、今このときも、世界のあちこちでは、食べるものがなく、お腹をすかしている人たちがいることを忘れてはなりません。「みんながみんな、神さまの恵みを感謝していただく日がくるように、忘れないでお祈りしていきましょう」と話されました。子どもたちはとても静かにお話を聞いていました。お祈りをささげ、C&S ライブラリー 3 1 番を讃美し、そのあとはサンルームで、お昼ごはん作りにとりかかります。

小学生は、シチューに入れる野菜、にんじん、玉ねぎ、じゃがいもを切りました。玉ねぎには涙しながら大変でした。小さい子どもたちは、椅子に腰をかけて、危なくないナイフでフルーツポンチに入れる果物を切りました。フルーツは種類がいっぱいです。りんご、柿、洋なし、バナナ、いちご、もも、パイナップル・・・小さな手で、真剣な表情で、女の子はもちろん、男の子も最後まで飽きずに、しかも細かく・・・切りました。それぞれ、静かに、楽しそうに作業の手が動いていました。

シチューを煮込む間は、クリスマスの飾り作りです。レースペーパーの羽根の天使には、すてきなキラキラの飾りを、みんな楽しそうに貼りました。松ぼっ





くりのツリーも、それぞれ個性的な飾りをつけて、世界に1つだけの可愛らしいツリーができました。天使さんだけは、18日の祝会まで教会に飾らせて、とお願いして祝会へのお誘いをし、祝会のあとで各自の天使をおうちに連れて行ってもらうことに、みなさん了承してくれました。

明日からの待降節（アドベント）の礼拝には、子どもたちが作った可愛い天使さんたちが微笑んで見守ってくれます。

みんなで作ったシチューも、フルーツポンチも美味しかったこと。自分のおにぎりを自分で作った3種類の味のおにぎりも最高に美味しかったです。子どもも大人も笑顔でいただくお食事は、本当に神さまに感謝でいっぱいのお福のときでした。

再び、会堂に集まって讃美をし、明日からのアドベントのこと、クリスマス祝会、その他のクリスマス集会への案内をしました。そしてみんなの知っている“きよしこのよる”を讃美し、川島姉のお祈りでこの楽しい会を閉じました。

ご協力、お祈りをありがとうございました。残って、お部屋の飾りをしてくれた2人のお友だちとお母さま、ありがとうございました。

子ども27名、ご父兄14名、教師および教会員12名、計53名の参加でした。（安田雄子 記）



編集後記 (Dec.4th.2011 Updated)



教会学校だよりは、収穫感謝の昼食会レポートをご紹介します。いよいよ12月です。待ちに待ったクリスマスの季節です。今年度のクリスマス祝会は12月18日に行われます。そしてアドベントに入った11月27日の分級からページェントの練習を始めました。幼稚科から成人科まで、毎週日曜日の9時から皆さまの参加をお待ちしております。今回もおまけ画像として、11月27日に行われた創立52周年記念礼拝の後に撮影した集合写真を掲載しました。(森本)



Nov.27th. 2011
創立 52 周年記念礼拝にて

